いつまでも住み続けたい村

広報 しらかわ

2025
5月号
No.646

季節の変わり目

気温がだんだんと暖かくなり、過ごしやすくなってきました。5月はこどもの日があり、各家庭で上げられているのを見かけました。写真の鯉のぼりは青い空をのびのびと泳いでいるようであり、季節の変わり目を気温とともに感じることができました。

CONTENTS

財政状況のお知らせ……P2.3
白川村誕生150周年記念式典……P4
下水道への切り替え……P7

令和6年度

財政状況のお知らせ

令和7年3月末現在

●一般会計現計予算合計額　68億1,818万円

上段()は前年度繰越明許

収入			
区分	現計予算額	収入済額	収入率
村税	7億5,598万円	7億3,909万円	97.8%
地方譲与税	2,719万円	1,793万円	64.0%
利子割交付金	9万円	8万円	84.4%
配当割交付金	112万円	44万円	38.8%
株式等譲渡所得割交付金	120万円	0万円	0.0%
法人事業税交付金	388万円	368万円	94.9%
地方消費税交付金	4,190万円	4,153万円	99.1%
環境性能割交付金	252万円	252万円	100.0%
地方特例交付金	813万円	842万円	103.6%
地方交付税	15億2,301万円	15億2,301万円	100.0%
交通安全対策特別交付金	0万円	0万円	―
分担金及び負担金	5,344万円	248万円	4.6%
使用料及び手数料	2億8,963万円	2億5,926万円	89.5%
国庫支出金	(2,027万円) 3億9,383万円	(1,012万円) 1億6,537万円	42.0%
県支出金	(122万円) 1億3,065万円	(122万円) 1億1,038万円	84.5%
財産収入	(313万円) 1億3,341万円	(313万円) 1億0,679万円	80.0%
寄附金	9億8,838万円	9億5,615万円	96.7%
繰入金	(907万円) 3,254万円	(907万円) 1,069万円	32.8%
繰越金	(473万円) 6億2,512万円	(473万円) 6億2,512万円	100.0%
諸収入	(1,997万円) 15億5,467万円	(1,997万円) 1億7,981万円	11.6%
村債	(1,970万円) 2億5,130万円	(1,750万円) 1,750万円	7.0%
合計	(7,810万円) 68億1,818万円	(6,575万円) 47億6,991万円	70.0%

支出			
区分	現計予算額	支出済額	執行率
議会費	3,326万円	3,130万円	94.1%
総務費	(2,240万円) 14億4,643万円	(646万円) 6億2,787万円	43.4%
民生費	3億1,607万円	2億4,189万円	76.5%
衛生費	1億9,874万円	1億4,142万円	71.2%
農林水産業費	(3,232万円) 3億0,441万円	(3,189万円) 2億3,329万円	76.6%
商工費	11億9,741万円	5億4,678万円	45.7%
土木費	(2,338万円) 21億9,077万円	(2,218万円) 8億0,151万円	36.6%
消防費	2億1,211万円	2億0,135万円	94.9%
教育費	4億0,675万円	3億0,261万円	74.4%
災害復旧費	522万円	519万円	99.3%
公債費	4億1,379万円	4億0,756万円	98.5%
諸支出金	0万円	0万円	―
予備費	9,324円	0万円	0.0%
合計	(7,810万円) 68億1,818万円	(6,052万円) 35億4,075万円	51.9%

注1：端数処理を四捨五入により行っていることから、合計欄と各項目の集計値が一致しない場合があります。　注2：括弧にて表示の繰越額は内数となります。

●特別会計現計予算合計額　7億717万円

収入			特別会計名	支出		
現計予算額	収入済額	収入率		現計予算額	支出済額	執行率
2億4,850万円	1億5,171万円	61.1%	国民健康保険（事業勘定）	2億4,850万円	1億2,197万円	49.1%
1億3,601万円	7,328万円	53.9%	国民健康保険（直診勘定）	1億3,601万円	1億2,258万円	90.1%
5,619万円	1,059万円	18.9%	温泉開発	5,619万円	3,204万円	57.0%
373万円	369万円	98.9%	介護保険（サービス事業）	373万円	29万円	7.8%
2億1,811万円	1億7,547万円	80.5%	介護保険（保険事業勘定）	2億1,811万円	1億6,265万円	74.6%
4,464万円	3,212万円	72.0%	後期高齢者医療	4,464万円	3,884万円	87.0%
7億0,717万円	4億4,686万円	63.2%	合計	7億0,717万円	4億7,837万円	67.6%

●公営企業会計現計予算合計額

収入			特別会計名	支出		
現計予算額	収入済額	収入率		現計予算額	支出済額	執行率
9,191万円	8,447万円	91.9%	簡易水道3条（収益的）	9,293万円	3,967万円	42.7%
0万円	0万円	0.0%	簡易水道4条（資本的）	1,384万円	1,384万円	100.0%
2億1,684万円	1億7,314万円	79.8%	公共下水道3条（収益的）	2億2,275万円	8,071万円	36.2%
2,062万円	2,057万円	99.8%	公共下水道4条（資本的）	4,136万円	4,136万円	100.0%

白川村の財源の状況や予算執行状況などを広く村民の皆さんに知っていただくために、地方自治法並びに財政状況の公表に関する条例に基づき、年2回歳入歳出予算の執行状況を公表しています。

今回は令和6度予算における、令和7年3月末現在の執行状況をお知らせします。なお、出納整理期間が5月末のため収入済額、支出済額ともに今後増えます。また、令和6年度決算の概要は、10月号にてお知らせします。

令和6年度の一般会計予算総額は68億1,818万円となりました。そのうち令和5年度からの繰越事業は7,810万円です。

3月末時点での歳出予算の執行率は51.9%となっており、歳入に関しては70.0%となっています。また令和6年度から令和7年度への繰越事業が11億2,220万円（東海北陸道4車線化事業、社会資本整備総合交付金事業、緊急浚渫推進事業など）となっています。

主な事業としまして、ソフト事業では、低所得世帯の方を対象とした給付金業務、定額減税と不足額給付を実施しました。また、大きなものでは、ふるさと納税推進事業、新庁舎建設計画策定事業、常備消防一般経費などを実施しました。ハード事業では、東海北陸道4車線化事業を筆頭に道路維持にかかる各種工事や除雪の他、旧白川小学校体育館の解体工事などを実施しました。

公営企業会計を除く特別会計の現計予算額の合計は7億717万円です。大きな事業としまして、国民健康保険特別会計直診勘定において全自動分包機・超音波画像診断装置の導入。また、温泉開発特別会計において大白川温泉源泉機能評価調査を実施しました。

簡易水道特別会計及び公共下水道特別会計において公営企業会計移行支援業務を実施しており、本年度より公営企業会計にて運用しています。

明治から令和へ 百五十年の歴史と ともに未来へ

白川村誕生150周年記念式典を開催します

白川村誕生150周年記念式典を開催します

白川村史を細解きますと、明治8(1875)年6月1日、白川郷42か村のうち、尾神村以北の23か村が合併し白川村が誕生しており、令和7(2025)年6月は節目の150年を迎える記念すべき年となります。
その輝かしい節目を記念するため、白川村ご出身の平沢勝栄衆議院議員をはじめ、村内外から多数の関係者をお招きし下記のとおり式典を開催いたします。

当日の式典では、主催者及びご来賓のあいさつ後、白川郷学園の児童生徒(1～9年生)が白川村の未来を考えた「学びの成果発表」や「全校による校歌の合唱」などが行われますので、村民皆さまも是非ご参加いただきますようご案内いたします。

❶期日　令和7年6月14日(土)　午前10時30分～12時終了を予定

❷場所　白川郷学園体育館

❸内容
- 主催者及びご来賓あいさつ
- 平沢勝栄衆議院議員「特別講演」
- 白川郷学園の児童生徒による発表と合唱

式典終了後の13時(予定)から約1時間「J-POWER(電源開発(株)御母衣電力所)」の社会貢献の一環として、3名の演奏家(ソプラノ、ヴァイオリン、チェロ)による「ふれあいミニコンサート」が開催されます。

入場料は無料です。楽しいお話しと美しいメロディーを聴きにご来場ください。

Gクレジット制度プロジェクト登録証交付

飛騨高山森林組合が白川村を事業地としたGクレジット制度プロジェクト登録証の交付を受けたことについて飛騨高山森林組合長から村長への報告会を開催しました。

Gクレジットとは岐阜県内の適正に管理された森林による二酸化炭素吸収量を「クレジット」として県が認証する、岐阜県独自の森林由来のカーボン制度です。クレジットの取引による収益を利用して、森林を永続的に管理し、「白川村らしい森林景観=日本の原風景」を未来に引き継いでいきます。

今回は村有林を事業地としていますが今後民有林のプロジェクト登録を推進していくことでより持続可能な森林整備を目指していきます。

令和6年度 白川村ふるさと納税実績 ご報告

～今年度もたくさんのご寄附ありがとうございました。～

白川村では、令和6年度（令和6年4月～令和7年3月）の一年間で、25,704件・676,339,200円とたくさんのご寄附をいただきました。誠にありがとうございます。

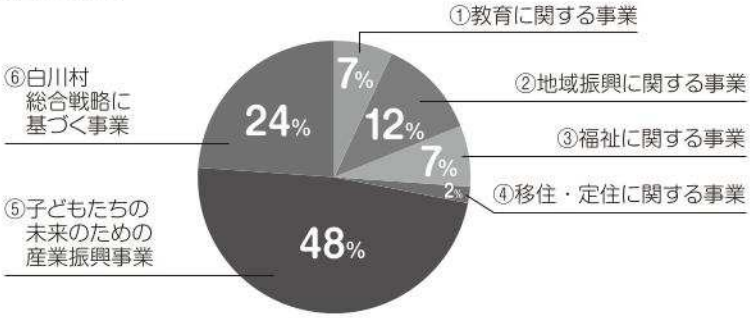
たくさんの方に寄附していただけたのは、伝統や文化を大切にする白川村民の暮らしや人柄が、寄附者の皆様に魅力として伝わったためかと思います。今後もよりよい村づくりに努めていきたいと思います。

また、白川村ふるさと納税事業者の皆様が提供してくださる商品はもちろん、梱包や発送対応についても、令和6年度に実施したアンケート調査において回答者の97%の方から満足したとのお声をいただきました。白川村ふるさと納税事業者の皆様、いつも丁寧なご対応をありがとうございます。

皆様に感謝の意を込めて、令和6年度のふるさと納税実績をご報告させていただきます。今後とも白川村ふるさと納税へのご協力をよろしくお願いいたします。

○令和６年度寄附実績

- 寄附金額：676,339,200円
  （前年比 94.4%、前年度 716,320,200 円）
- 寄附件数：25,704 件
  （前年比 104.1%、前年度 24,669 件）



○寄附金の使い道

①教育に関する事業：45,811,300円

世界遺産白川郷の歴史・文化の継承や、子どもの学習環境を充実させるための取り組み、安心して育児・子育てができるための環境充実に活用しました。

▷活用事業名：茅育成事業、学校情報セキュリティ強化事業ほか

②地域振興に関する事業：78,487,800円

観光資源の持続可能な活用や住民生活との両立の推進や、6次産業化や野生動物の被害防止を推進するために活用しました。

▷活用事業名：南部地域観光デザイン事業、鳥獣被害対策事業ほか

③福祉に関する事業：48,058,950円

人口減少・高齢化が進む中、子どもたちや高齢者の方が安心して暮らせる村づくりのために活用しました。

▷活用事業名：児童等医療費助成事業、しゃくなげ荘運営委託事業ほか

④移住・定住に関する事業：13,111,600円

「人口は維持以上を目指し、持続可能な村を作る」を目標に移住・定住支援事業に活用しました。

▷活用事業名：交流関係移住窓口運営・シティプロモーション事業ほか

⑤子どもたちの未来のための産業振興事業：326,584,850円

将来子どもたちが村で豊かに暮らすことができるように、地域経済の発展や雇用機会を拡大する取り組み（「白川村の蔵」建設プロジェクト）に活用しました。

▷活用事業名：企業誘致政策関連経費

⑥白川村総合戦略に基づく事業：164,284,700円

白川村総合戦略に基づく全般の事業に活用しました。

活用事業名：ふるさと納税推進事業

※お選びいただいた事業について、寄附金額が事業費を上回った場合は、別の事業で活用させて頂きます。

連載 観光地域づくり Vol.9

第9回 白川村DMO（仮）が果たす役割⑤ 稼ぐ仕組みをつくる

このコラムでは、全9回の連載を通じて、村の観光地域づくりに関する話題を幅広く紹介していきます。

カンダまちおこし株式会社
（十六フィナンシャルグループ
街づくり会社）
代表取締役 田代 達生

白川村の観光産業の現状

白川村は住民の約36%（令和2年国勢調査より）が観光業に従事する観光立村です。各事業者はそれぞれの会社内で様々な工夫を行い、利益を増やす努力をしています。例えば、新しい価格帯のメニューを増やして売上を伸ばしたり、コストダウンによる経費削減や業務の効率化などを通じて、各社が独自に利益の最大化を図っています。これらは「個別最適」や「各社最適」と呼べるもので、各事業者が自社内で完結できる取り組みです。

村全体を一つの会社として考える

一方、地域全体の価値を高めるためには、一社単独では達成できない取り組みも存在します。これは、白川村のエリア全体を一つの会社として捉える視点を持ち、「全体最適」を図る指揮者を導入することによって、実現の可能性が開けてきます。その担い手として「白川村DMO」の設立を提案しています。それには、具体的には例えばどんなものがあるでしょうか。

EVの充電設備設置による脱炭素への貢献

白川村は観光の国際認証「Green Destination Top 100」に選ばれるサステナブルな村として知られていますが、そこには根本的な矛盾も存在します。サステナブルな村を訪れるためには、自動車や観光バスでCO_2を排出しながら来村する必要があるという点です。

この課題に対する取り組みとして、例えば、走行時にCO_2を出さない電気自動車（EV）でのアクセスを村として積極的に受け入れる姿勢を示すことが挙げられます。しかし、それを具体的なアクションに落とし込む場合、せせらぎ駐車場にEV急速充電設備を設置する、といった備えが必要となります。しかし設備導入には相応の投資が必要となり、充電料金だけでは、設備投資を収益回収するのは難しいかもしれません。しかし、村のブランディングを考えれば必要な投資であろうことも確かです。このように、経済的価値だけでは100%回収できないが、金銭に変えられない環境価値をも評価すれば、投資していかないといけないもの。こうしたことの実現はDMOが担うべきだと考えています。

旅先納税による地域経済の活性化

具体的にもう一つの提案は「旅先納税」という仕組みです。観光客が白川村を訪れた際に村内でふるさと納税を行い、その納税額の30%相当が即時、電子クーポンとして発行され、村内の飲食店やお土産店などで使用できるようにするものです。この制度を導入している自治体は増えていますが、実施となれば、旅先納税を行うことができる主に旅館や飲食店への案内の設置、クーポンを電子的に発券する仕組み、クーポンを受け入れられる加盟店制度の構築など、多岐にわたるオペレーションが必要となり、相応の設計と準備とが求められます。これも単独の事業者では実現できないことであり、事務局機能を持つ組織だった態勢が必要となることは言うまでもありません。

利便性向上と稼ぐ仕組みづくり

その他にも、観光客向けロッカーの増設や多機能化、ポーターサービスなど、観光客の利便性向上に貢献しつつ地域の稼ぐ力を高める施策はまだまだ多く考えることができます。地域全体の最適化を図る担い手は現在のところ、役場と観光協会頼みになっているのが実情ですが、いずれも営利を目的とした担い手ではありません。ここで必要なのは、稼ぐ仕組み作りを通じて村の課題を解決するという方向性です。そのために、DMOという営利に踏み込める存在がやはり求められるのです。

オーバーツーリズム対策と持続可能な観光地経営

最後に、白川村ではバスターミナルへの乗り入れ料金の引き上げや駐車場料金の引き上げなど、オーバーツーリズム対策を見据え、価格メカニズムによって制御する態勢整備を進めています。これからは「もっと来てください」ではなく、観光客の出入りを平準化していくことが重要であり、この価格メカニズムを用いた取り組みは日本における最先端の事例となるでしょう。

その中で、役場の“直営”事業だけでなく、エリア全体を調整し、事業によって課題を解決する、稼ぐ仕組みを入れながらまちづくりをする組織はやはり必要です。白川村全体の価値を高め、持続可能な観光地経営を実現するためには、個別最適から全体最適へと視点を転換し、地域ぐるみで稼ぐ仕組みを構築していくことを期待しています。

長い間、連載をお読みいただき、ありがとうございました。

下水道への切り替えをお願いします

◇供用開始後、３年以内に設置が義務付けられています

下水道法では、村が下水道の使用時期と処理区域を公示した日から、区域内の家庭や店舗等のトイレ・風呂・台所などの排水設備を速やかに下水道に接続し、3年以内に水洗化することが義務付けられています。

◇村の下水道加入状況（令和７年４月現在）

各地区の加入率（下水道につないだ戸数／処理区域内戸数）は、供用開始順に次のとおりです。村全体の加入率は 91.5% です。

① 飯島地区	100.0%
② 鳩谷地区	98.9%
③ 荻町地区	96.3%
④ 戸ヶ野地区	100.0%
⑤ 島地区	100.0%
⑥ 椿原地区	33.0%
⑦ 木谷地区	100.0%
⑧ 保木脇地区	100.0%
⑨ 小白川地区	100.0%
⑩ 有家ヶ原地区	100.0%
⑪ 芦倉地区	66.7%
⑫ 長瀬地区	83.3%
⑬ 平瀬地区	76.0%
⑭ 稗田地区	60.0%
⑮ 御母衣地区	66.7%
⑯ 牧地区	66.7%

指定工事店	郵便番号	住　所	電話番号
御母衣建設㈱	501-5506	白川村御母衣 316 番地の 83	(05769)5-2040
高橋建設㈱	506-0031	高山市西之一色町３丁目 450 番地の２	(0577)33-6800
郡上ガス㈱	501-5126	郡上市白鳥町向小駄良 760 番地の４	(0575)82-2084
㈱アクアテック	506-0818	高山市江名子町 1698 番地の１	(0577)36-2680
㈲寺田設備	506-0818	高山市江名子町 3246 番地の 22	(0577)36-3001
小坂建設㈱	501-5507	白川村平瀬 396 番地の 22	(05769)5-2346
㈲庄川水道	501-5625	白川村飯島 150 番地	(05769)6-1121
山水設備工業㈲	501-5507	白川村平瀬 303 番地の 77	(05769)5-2428
中越産業㈱	939-1565	富山県南砺市福野 775 番地	(0763)22-4511
㈱大洞水道	506-0035	高山市新宮町 1557 番地の２	(0577)34-0399
㈱田原設備工業	506-0035	高山市新宮町 3715 番地の１	(0577)33-9804
テラダ設備	501-5121	郡上市白鳥町白鳥 131 番地の９	(0575)82-5397
㈱楽全社	506-0045	高山市赤保木町 1095 番地	(0577)57-7120
㈲高建コーポレーション	501-5202	郡上市高鷲町鷲見 408 番地	(0575)72-6464
㈱田口建設	501-5507	白川村平瀬 412 番地の 17	(05769)5-2321

下水道の利用は、地域河川の汚染を防ぐだけでなく、下水道費を負担いただくことによって、施設の健全な管理運営を行うことが出来ますので、早期の加入をお願いします。

◇下水道への接続は必ず白川村下水道指定工事店へ！

接続工事は上記の表内に掲載の村指定工事店へ依頼してください。●問い合わせ先　建設課 建設係　☎ 6−1311

コミュニティ・スクール

白川郷学園 コミスクだより

「いつまでも住み続けたい村づくり」のために
学園・家庭・地域が協働で“将来の創り手”を育みます!

［問合せ先］
教育委員会 ☎5-2180

令和7年度 学校・地域・家庭が共に力をあわせスタート!

学校運営協議会委員			
会長	山田　俊行	副会長	山腰　郁
学校支援部長	白木　光成	地域活動部長	南　昌和
家庭サポート部長	原田　満実穂	委員(学校支援部)	杉垣　昭弘
委員(学校支援部)	谷藤　一成	委員(学校支援部)	吉山　宏司
委員(地域活動部)	上手　恵介	委員(地域活動部)	木下　裕美
委員(地域活動部)	水野　礼菜	委員(家庭サポート部)	大塚　恭子
委員(家庭サポート部)	新谷　円	委員(園長・家庭サポート部)	田口　貴之

4/16 第1回学校運営協議会開催 今年もみんなで熟議をしました!

新たなメンバーが加わり、今年度の協議会の活動のスタートを切りました。はじめに協議会の目的と、今年度の白川郷学園経営全体構想について説明され、内容について話し合いました。学校教育目標「ひとりだち」と育てたい資質能力「挑戦・創造・貢献」をベースにし、学校生活だけではなく、地域や家庭での生活の中でも「挑戦」や「人との関わり」を大切にした取り組みを推進していきます。1年間よろしくおねがいします!!

熟議の時間では、学校運営協議会を表すキーワード・キャッチフレーズについて5つのグループに分かれて話し合いました。楽しくてやりがいのある自分たちの活動をもっと広く知ってもらいたいという熱い意見が飛び交いました。

キャッチフレーズ

『子どもたちの応援団 ～成長のかけ橋～』

令和６年度 白川村スポーツ協会 事業報告書

期　日	事　業　名	場　　所	備　　考
4月12日	令和6年度白川村スポーツ協会総会	白川村役場大会議室	令和5度事業決算報告 令和6年度事業計画等
4月24日	飛騨地区スポーツ協会総会	ひだホテルプラザ	令和6年度事業等について
6月23日	第28回　村ゴルフ大会	トナミロイヤルゴルフ倶楽部	
7月 7日	第72回飛騨地区スポーツ大会　開会式	飛騨高山ビックアリーナ	事務局開会式出席
7月 7日	第72回飛騨地区スポーツ大会(バドミントン)	飛騨高山ビックアリーナ	6名出場
7月 7日	第72回飛騨地区スポーツ大会(軟式野球)	丹生川町 丹生川グラウンド	10人出場
7月25日	第72回飛騨地区スポーツ大会(グラウンドゴルフ競技)	丹生川町 グリーンパークひろ野	17名出場
9月 6日	第16回岐阜県民スポーツ大会代表者会議	岐阜メモリアルセンター	事務局出席
9月13日	第16回岐阜県民スポーツ大会(ゴルフ競技)	恵那市 ニューキャピタルゴルフ倶楽部	6名出場
9月15日	第16回岐阜県民スポーツ大会総合開会式	中津川市 東美濃ふれあいセンター	会長、教育委員会事務局出席
10月10日	第16回岐阜県民スポーツ大会(グラウンドゴルフ競技)	可児市 カヤバスタジアム	6名出場
10月20日	第10回村民グラウンドゴルフ大会	平瀬児童公園	大人12名・子供10名　22名参加
10月30日	飛騨地区スポーツ協会役員会	高山市	会長、事務局出席
11月28日	第41回村民バドミントン大会	白川郷学園体育館	13組参加(26名)
12月12日	第34回村民ソフトミニバレーボール大会	白川郷学園体育館	8組参加(40名)
1月31日	第16回県民スポーツ大会 スキー競技 代表者会議	丹生川町ほおのき平スキー場	事務局出席
2月 1日	第16回県民スポーツ大会　スキー競技	丹生川町ほおのき平スキー場	スキー部　　3名出場
3月19日	第8回村民卓球大会	平瀬体育館	13名参加
3月25日	令和6年度白川村スポーツ協会理事会	白川村役場	令和6年度事業報告・決算報告及び 令和7年度事業計画・予算(案)について

令和６年度 収支決算書

〈収入の部〉　　単位：円

区　分	決算額	予算額	比較増減	備考
村補助金	800,000	800,000	0	
協 力 金	377,000	400,000	△23,000	1,000円×357世帯
雑 収 入	344	551	△207	貯金利息344円
繰 越 金	282,449	282,449	0	前年度分
計	1,459,793	1,483,000	23,207	

収入 1,459,793 − 支出 1,246,632 円 ＝ 213,161 円
差引金額 282,449 円を令和 7 年度に繰り越します。

〈支出の部〉　　単位：円

区　分	決算額	予算額	比較増減	備考
大会出場費	463,300	450,000	13,300	飛騨・県大会参加費
	185,961	470,000	△284,039	村大会開催経費　地区行事費
活動運営費	487,371	400,000	87,371	※各部
総　務　費	68,000	88,000	△20,000	振込手数料・消耗品費・会議費
	33,000	33,000	0	飛騨・県スポーツ協会負担金
	9,000	39,000	△30,000	総会表彰時記念品等
予　備　費	0	3,000	△3,000	
計	1,246,632	1,483,000	△236,368	
繰　越　金	213,161			

～保健師・管理栄養士さんからのお知らせ～

すこやかだより vol.157

全身のがんを早期発見するために、PET検査費用の助成事業を開始しました!

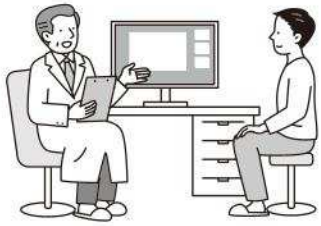
詳細については、4月区長会文書の住民健診・がん検診希望調査に同封しておりますので、そちらをご覧ください。

【対象者】以下の全てに該当する方
①白川村に住所を有する、40歳以上75歳未満の方　②前年度、助成を受けていない方(2年に1回の助成)
③当該年度または前年度に下記がん検診をすべて受診し、その結果の提供に同意される方

検診名		検診内容	検診日
胃がん検診		バリウム	当該年度内
		胃カメラ	前年度または当該年度
大腸がん検診		便潜血検査	当該年度内
肺がん検診		胸部レントゲン	当該年度内
女性のみ	子宮頸がん検診	子宮頸部細胞診	前年度または当該年度
	乳がん検診	マンモグラフィ	前年度または当該年度

【検査医療機関】 久美愛厚生病院
(新しいPET検査機器が導入され、従来よりも短時間かつ鮮明に撮影されるようになりました)
【検査費用】 JA組合員の方:88,000円(税込)、JA組合員以外の方:99,000円(税込)のうち、村から**22,000円**助成いたします。
【検査内容】 PET/CT、診察、問診、身体測定、血圧、血糖検査、血液検査(血液腫瘍マーカー)
【問い合わせ・予約】 白川村役場　村民課　(6−1311)

人間ドック費用の助成金額を拡充しました!



【対象者】以下の全てに該当する方
①白川村に住所を有し、人間ドック受診日において40歳以上の方
②国民健康保険もしくは後期高齢者医療保険に加入している方
③国民保険料もしくは後期高齢者医療保険料に未納がない方
④令和7年度、村の「特定健診」「すこやか健診」を受診していない方
※村の特定健診やすこやか健診の代用とするため、重複して受けることができません。
⑤人間ドック結果を村に提出することに同意された方

【助成額】 人間ドック費用の2分の1 **(上限30,000円)**
【受信期間】 令和7年4月1日～12月27日
【申請方法】 役場窓口で「助成申請書兼請求書」を記入する。
【持ち物】 振込口座のわかるもの、人間ドック結果表(写)、領収書(原本)、健康保険証

こころの健康相談について

① ～精神科医師による「こころの健康相談」～
「部屋にひきこもっている」「関わり方がよく分からない」等

【日　時】 令和7年6月18日(水) 13:30～15:30(予約制)
【場　所】 まめっこ(旧じ・ば工房)
【予約先】 飛騨保健所　☎0577−33−1111(内線312)

※家族の方の相談もお受けいたします。
※秘密厳守。相談には保健所職員が同席します。

② ～白川村こころの相談事業～

【対　象】 こころの問題を抱え、通学・仕事・育児など日常生活に支障があり、悩んでおられるご本人及びご家族の方

※随時受付。村民課保健師までご予約ください。
※精神保健福祉士や公認心理師が相談に応じます。

地域の未来をみんなで育てる
～特定地域づくり事業協同組合 説明会のお知らせ～

白川村では働き手不足に陥っている村内事業者の現状を踏まえ、地域の暮らしを支え、将来につなげていくための新しい仕組みとして、「特定地域づくり事業協同組合」の立ち上げを検討しています。下記の日程で**村内事業者向け**に説明会の開催を予定しています。

◎この組合って何をするの？	地域にある事業者の仕事を組合でまとめて、人材を確保・育成する仕組みをつくります。組合が雇用主となり、必要な仕事に応じて人を事業者に派遣するイメージです。
◎誰が働くの？	地域外から「村で働きたい」「村で住みたい」という人を受け入れます。1年を通じていくつかの仕事を組み合わせることで、”安定した働き方”ができるようにします。

この説明会では、組合の仕組みやメリット、地域での具体的な活用方法などを、ご紹介します。
「ちょっと気になる」「話だけでも聞いてみたい」そんな方のご参加も大歓迎です！

1日目 日時：5月20日（火）19時～
場所：白川村役場3階大会議室

2日目 日時：5月22日（木）19時～
場所：南部地区文化会館1階食堂スペース

[連絡先]
白川村移住交流窓口
☎白川村役場観光振興課：05769-6-1311
☎柴原孝治：090-8138-8665
E-mail：shirakawa-go-iju@vill.shirakawa.lg.jp

ご参加頂ける方は白川村役場観光振興課または上記の担当者までご一報ください。

消防署だより

令和七年 全国統一 防火標語
「急ぐ日も　足止め火を止め　準備よし」

【山火事予防について】

春は空気が乾燥し、山火事が発生しやすい季節です。山火事の原因の多くは、不注意で発生しています。

今年は各地で大規模な山火事が多く発生していますので火の取り扱いには、十分注意してください。

★山火事予防の重点項目★

①枯れ草等のある危険な場所では、たき火をしない。
②たき火の場所を離れる時は、完全に消火する。
③強風時及び乾燥時には、たき火や火入れをしない。
④たき火をする場合は、消火用の水等を用意する。
⑤火遊びはしない、させない。
⑥たばこは指定された場所で喫煙し投げ捨てをしない。

火災警報発令時は、屋外でのたき火や火入れ、山林等での喫煙は火災予防条例で禁止されています。

～火事・救急・救助は119番へ!!～

【4月中の火災・救急・救助】 火災0件 救急13件 救助0件

【お問合せ電話番号】白川出張所　六-二〇九九

【危険物安全週間】

令和七年度
危険物安全週間推進標語
「危険物　無事故へ挑む　ゴング鳴る」

六月八日（日）から六月一四日（土）までは危険物安全週間です。

危険物安全週間は、事業所における自主保安体制を呼びかけるとともに、全国的に危険物に対する意識の高揚と啓発を図ることを目的に行われるものです。

危険物とは消防法で定められているもので、一般的に次のような性質を持ったものです。

●火災や爆発などの危険性が高い。
●漏えいした場合、環境に与える影響が大きい。
●消火が難しい。

★危険物の貯蔵及び取り扱いの注意点★

①みだりに火気を使用しない。
②貯蔵場所は常に整理整頓を行う。
③漏れ、溢れ、飛散しないように取り扱う。

危険物は正しく貯蔵、取り扱い、火災や漏えい事故等を防ぎましょう。

村からのお知らせのほか、国や県などの情報を紹介します

納期を守って明るい村づくり

◆固定資産税（第1期分）
◆国民健康保険料（第2期分）
◆介護保険料（第2期分）
◆保育料（5月分）
◆水道料（4・5月分、12～4月超過分）
◆下水道料（4・5月分、12～4月超過分）

納期限は5月26日（月）です

飲酒運転 しない、させない

こあんちゃん

高山地区交通安全協会 白川支部

二輪車との事故防止

これから夏にかけて二輪車の交通量が増加してきます。車で交差点を右折するときや、左折時、一時停止で死角に二輪車がいないか確認してください。二輪車の動きを予測しながら運転するようお願いします。

お巡りさんからのお知らせ

☆交差点では必ず安全確認！

○信号に従って通行しましょう。
○一時停止がある場所では、必ず一時停止をして安全確認をしましょう。
○見通しの悪い交差点は、交通量が少なくてもスピードを落とし、安全を十分に確かめて通行しましょう。

☆ながら運転の禁止！

○スマホの通話や操作、周囲の状況が十分に聞こえないようなイヤホン使用などの**「ながら運転」**は絶対にやめましょう。
○傘差し運転は危険ですのでやめましょう。

令和7年度警察職員採用試験

警察活動の基盤を支える重要な仕事です!!

○試験区分 警察行政
○受験資格 平成8年4月2日から平成16年4月1日生まれの人
○受付期間 4月18日（金）から5月12日（月）まで
電子申請（インターネット）での受験申込みをお願いします。

ご不明な点は……
高山警察署（0577-32-0110）にお問い合わせ下さい。

高山警察署ホームページ

重大事故を防ぐため、交通ルールを遵守しましょう。

事件・事故など緊急時は110番　相談ごとは#9110

CALENDAR

主な行事予定

5月

日	曜	事　項
19	月	登校ふれあい週間（～23日）
20	火	
21	水	消費生活相談会
22	木	献血（南部地区文化会館・役場）
23	金	
24	土	
25	日	NBK休日図書室
26	月	村税等納期限
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

6月

日	曜	事　項
1	日	南部地区村民運動
2	月	人権相談所　開設
3	火	本覚寺御取越報恩講（～4日）
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	NBK休日図書室/白川村消防操法大会
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	区長文書発送
13	金	
14	土	白川村誕生150周年記念式典
15	日	家庭の日
16	月	
17	火	
18	水	消費生活相談会

INFORMATION 暮らしの情報

電波のルールは必ず守りましょう

6月1日～6月10日は電波利用環境保護周知啓発強化期間です。

◆電波の利用には、原則、免許が必要です。
◆無線機器を使用する際は「技適マーク」を確認しましょう。
◆外国規格の無線機器は国内では使用できません。

技適マーク

でんぱ君

不明な点は下記までお問い合せください

問 総務省東海総合通信局
不法無線局の相談 ☎052-971-9107　テレビ等の受信障害の相談 ☎052-971-9648

6月は「外国人雇用啓発月間」です

ともに創ろう、みんなが働きやすい職場　～外国人雇用はルールを守って適正に～

外国人（特別永住者等を除く。）の雇入れ及び離職の際には、その氏名、在留資格などをハローワークに届け出てください。外国人労働者の適正な雇用の推進及び不法就労の防止を図ることについて、事業主をはじめ皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問 岐阜労働局職業対策課（☎058-245-1314）又は**最寄りのハローワーク**

令和7年度 入札結果公表 4月分

（4月15日執行分）

村道施設冬期維持対策業務
　落札　(株)太信　3,290,000円

白山林道春期除雪業務
　落札　丸郷建設(株)　13,000,000円

村道道路維持修繕業務（鳩谷・飯島・北部地区）
　落札　丸郷建設(株)　8,850,000円

村道道路維持修繕業務（荻町・戸島地区）
　落札　沢田建設(株)　8,850,000円

村道道路維持修繕業務（南部地区）
　落札　(株)田口建設　4,580,000円

（4月28日執行分）

大白川温泉及び平瀬温泉管理委託業務
　落札　山水設備工業(有)　13,650,000円

木谷残土処理場測量業務
　落札　(株)相和コンサルタント　13,300,000円

令和7年度東海北陸自動車道4車線化事業に関する補償調査設計業務
　落札　(株)飛州コンサルタント　31,800,000円

白山林道道路維持修繕及び料金徴収等管理業務
　落札　丸郷建設(株)　33,700,000円

白弓スキー場リフト施設解体撤去工事
　落札　丸郷建設(株)　47,800,000円

せせらぎ駐車場改修工事
　落札　沢田建設(株)　178,500,000円

南部地区文化会館図書室休日開放日

5月25日（日）・6月8日（日）・6月22日（日）

開放時間 午前9時～午後4時 / 読み聞かせ 午前11時と午後2時

白川村社会福祉協議会からのお知らせ

■4月社会福祉協議会活動報告

○要支援利用者　モニタリング　14件
　請求　14件
　会議出席　4件
○要介護認定調査事務
　更新　1件
　新規　1件
　変更　0件
○70歳以上ひとり暮らし世帯
　「まめなかな訪問」「季節のお菓子配付」　47件
○ふれあい・いきいきサロン　6地区
○生活支援世帯相談、訪問　1件
○住民生活相談　7件
○生活家計支援面談　1件

［問合せ先］白川村社会福祉協議会　☎6-1311

岐阜県広報

岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デイジー編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

●県の人口
1,908,060人（2,451人減）
※令和7年2月1日現在
※（　）内は前月との比較

県政広報テレビ番組「ぎふ県政ほっとライン」
ミナモだより【岐阜県広報】「@Gifu_kouhou」
「岐阜県ミナモだより」
岐阜県「@gifugifu」
ぎふチャン（8ch）データ放送「岐阜県からのお知らせ」配信中！
d ボタンを押して地元情報をゲット！

今月のピックアップ情報

こども若者県政モニターを募集します

小学生から高校生世代までのみなさんの意見を県の取り組みに反映するため、年4回（予定）のオンラインアンケートにお答えいただける方を募集します。現在、18歳以上を対象とした「県政モニター」も募集しています。
ぜひ親子でご応募ください！

- 募集期間／4月15日（火）～5月31日（土）
- 募集対象／平成19年4月2日～平成31年4月1日生まれの方
- 任期／令和8年3月31日まで
- 応募方法／右記二次元コードから
- 問　県広報課 ☎058(272)1118

こどもモニターはコチラから　県政モニターはコチラから

木曽三川連合総合水防演習を開催します

木曽三川流域における洪水被害を想定し、東海三県の長良川流域市町等の水防団や消防団、学生が堤防等の被害を想定した水防工法を実演するほか、防災車両や防災情報パネル等の展示を行います。東海三県では岐阜県だけが専任水防団を有しています。県内水防団等の活躍を、ぜひご覧ください。

- 開催日時／5月25日（日）9:00～11:00　展示・体験コーナーは12:00まで
- 場所／長良川右岸 鵜飼い大橋下流河川敷（岐阜市）
- 問／県河川課　☎058(272)8603

詳細はコチラから

情報ボックス

県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中！
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン説明　催し　募集　資格・研修　その他

砂防フェアinかいづを開催します

土砂災害から皆さんを守る砂防について楽しく学べるイベントを開催します。土石流キャッチャーや砂防ウォークラリーなど、楽しいブースを用意しています。
●とき／6月7日（土）10:00～（予定）
※天候により規模縮小、中止等の可能性あり
●ところ／さぼう遊学館・羽根谷だんだん公園一帯（海津市）
●問／県砂防課 ☎058(272)8621

生き合い講演会2025を開催します

こころ元気研究所所長の鎌田敏氏、岐阜県人権懇話会会長の藤田敬一氏を招いて、職場の人権問題などに関する講演会を開催します。
●とき／6月3日（火）13:30～
●ところ／県庁ミナモホール（岐阜市）
●定員／200人（先着順、無料）
●申込期限／5月27日（火）
●申込先・問／県人権施策推進課 ☎058(272)8250

申込はこちら

「看護の日」岐阜県大会を開催します

5月12日は「看護の日」です。県と岐阜県看護協会では「看護の日」に合わせ看護のお仕事紹介、看護の魅力を体験できるブースなど、様々なイベントを用意しています。
●とき／5月17日（土）10時～15時
●ところ／マーサ21（岐阜市）
●問／岐阜県看護協会ナースセンター ☎058(277)1010

詳細はこちら

岐阜県DX研修の受講者を募集します

ＩＴパスポート試験対策講座等のＤＸに関する研修の受講者を募集します。
●とき／7月1日（火）から9月30日（火）
●ところ／オンライン
●定員／200人程度（先着、無料）
●申込方法／ウェブサイト
●申込期限／6月22日（日）
●申込先・問／県デジタル戦略推進課 ☎058(272)8153

社会基盤メンテナンスサポーター（MS）を募集します

県管理道路の穴ぼこや落石、道路施設の損傷等の異状箇所について県へ情報提供いただくボランティア活動です。
●申込方法／申込フォーム、FAXなど
●申込期間／5月12日（月）～6月13日（金）
●申込先・問／県道路維持課 ☎058(272)8556 FAX 058(271)7682

詳細はこちら

5月12日は民生委員・児童委員の日です

あなたは一人ではありません。お近くの民生委員・児童委員にお気軽にご相談ください。一緒に解決方法を考え、必要な機関に繋ぎます。
●問／県地域福祉課 ☎058(272)8261
お住いの市町村の福祉担当課（連絡先は右記二次元コードからご覧になれます。）

詳細はこちら

この情報は令和7年3月28日現在のものです。
県庁広報課 ☎058(272)1111(代) FAX 058(278)2506

スマホやタブレットで広報紙が読める
広報紙をPC・スマホで @マイ広報紙
電子書籍ポータルサイト @岐阜イーブックス
マチを好きになるアプリ @マチイロ

TOPICS カメラさんぽ

カーブミラー清掃

4月19日（土）、交通安全協会白川支部の役員によるカーブミラー清掃が行われました。高圧洗浄機などで汚れを落とし、ミラーが良く見えるようになりました。中には取れにくい蜘蛛の巣がついているものもありましたが、しっかりと取り除かれました。交通安全協会の皆様、この度は清掃頂きありがとうございました。

濃飛バス主催、清掃活動

4月22日、濃飛バス主催で関連バス会社の方々が参加された清掃活動が行われました。多くの方々が積極的にゴミを拾われ、荻町付近で捨てられたペットボトルや缶、包装紙が回収されました。参加された皆様の力で非常に多くのゴミが集まりました。濃飛バス、及び関連バス会社の皆さん、ありがとうございました。

白川郷学園、自転車教室開催

4月28日、白川郷学園で自転車教室がありました。学園に警察の方々が来て下さり、自転車に乗る上で気をつけることなどを教わりました。児童たちはヘルメットをつけて、熱心にお巡りさんのお話を聞き、校庭に用意されたコースをルールを守りながら楽しく走っていました。これから先、子供たちが道路に出ることもありますが、車に乗っている方も温かい目で見ていただければ幸いです。

あなたからの情報をお待ちしています。お問い合わせは → TEL 6-1311

広報 しらかわ 第646号 令和7年5月12日発行

企業版ふるさと納税をいただきました!

～企業のチカラを村のチカラに～

このたび、シーシーアイホールディングス株式会社様より、企業版ふるさと納税制度を活用してご寄附をいただきました。

4月15日(火)に白川村役場にて成原村長から感謝状の贈呈をさせていただきました。いただいた寄附金は「白川村まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づいた事業に充てられます。

シーシーアイホールディングス株式会社様この度は多大なるご寄附をいただき心より感謝を申し上げます。

新たに観光ガイドブックを発行しました!

この度白川村役場では既存の総合パンフレットに代え「白川郷観光ガイドブック 再発見」を作成しました。本ガイドブックでは、現在期間限定で発生しているオーバーツーリズムによるマナーや渋滞問題、世界遺産集落の一極集中等の緩和を図ることを目的に次の情報を掲載しています。

- ●世界遺産集落外の観光スポットやアクティビティ
- ●守ってほしいマナー情報
- ●快適に旅するための交通情報
- ●世界遺産集落の価値
- ●村内全域を楽しむためのモデルコース

観光ガイドブックの
ダウンロードはこちらから

役場としてはこの観光ガイドブックを旅前の観光客に積極的に配布しマナーや交通問題の緩和・周遊観光の促進につなげていきます。尚、今回は日本語のみの発行になりますが多言語の発行についても今後検討しています。

最後に現在オーバーツーリズムにより起きている諸問題について村役場としても重く受け止めており世界遺産集落への誘客は行わずマナーや交通情報の積極的な発信、村営駐車場の利用料の値上げによる受入環境整備に係る財源の確保、世界遺産集落外の観光コンテンツの掘り起こしによる周遊観光の促進等、解決に向けて多角的に取り組んでおります。今後ともご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

※本件ガイドブックは無料で配布しておりますので欲しい方はお気軽に役場観光振興課までお尋ねください。

むらの人口

男	720人	(+10)
女	752人	(+ 9)
計	1,472人	(+19)
世帯数	611世帯	(+11)
高齢化率	33.36%	

5月1日現在、(　)内は前月比

おくやみ申し上げます

遠山　晴輝（御母衣）
4月13日　76歳

誕生おめでとう

まつやま あおい
松山 碧くん
(荻町)
4月25日
秀則・千晶

こぼら れん
小洞 蓮くん
(荻町)
3月28日
拓摩・かえで

戸籍のまど

応援してください！ふるさと納税　村外のご親戚やご友人に、白川村への「ふるさと納税」をお勧めください。

発行■白川村役場 総務課 庶務係
〒501-5692
岐阜県大野郡白川村大字鳩谷517番地
TEL 05769-6-1311　FAX 05769-6-1709
ホームページ■https://www.vill.shirakawa.lg.jp
Eメール■soumu-kouhou@vill.shirakawa.lg.jp
印刷■株式会社 弘文社